

# 最近の経済動向

平成28年7月号

北海道の景気動向(平成28年5月の経済指標を中心として)

一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している

## ■需要動向(消費・投資)

- P 1 個人消費(百貨店・スーパー販売額、コンビニエンスストア販売額、新車登録台数)  
緩やかに持ち直しているものの、一部に弱い動きもみられる
- P 2 住宅建設(新設住宅着工戸数)  
持ち直している
- P 3 公共工事(公共工事請負金額)  
減少している
- P 3 観光(来道者数)  
改善している
- P 4 輸出入(輸出入額)  
輸出額、輸入額とも前年を下回った

## ■生産動向

- P 4 生産活動(鉱工業生産指数)  
弱い動きとなっている
- P 5 企業倒産(件数、負債総額)  
件数は増加したが、負債総額は減少した

## ■雇用動向

- P 6 求人・求職(月間有効求人数・求職者数、有効求人倍率)  
改善している
- P 7 失業(完全失業者数、完全失業率)

## ■物価動向

- P 7 物価(消費者物価指数)  
消費者物価指数は前年を下回った

## ■企業情報

- P 8 企業のみなさまから伺いました

## ■地域の経済動向

- P 10 道南圏、道央圏、道北圏、オホーツク圏、十勝圏、釧路・根室圏

## ■景気動向指数・全国の景気

- P 16 北海道の景気動向指数  
P 17 全国の景気

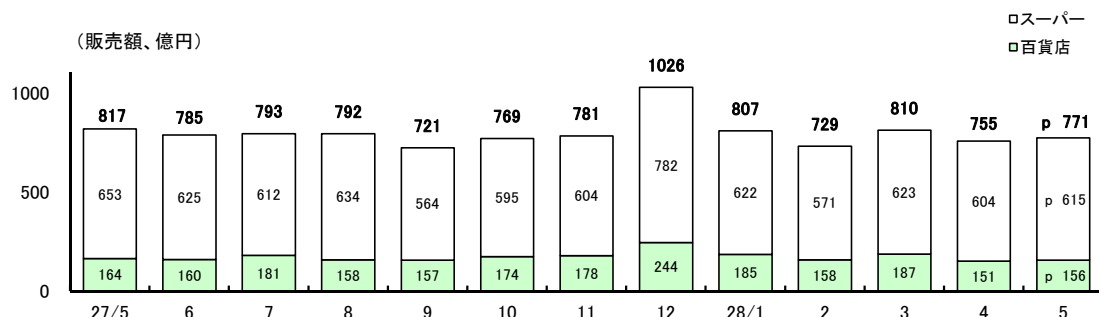
北海道経済部経済企画局経済企画課

## [需要動向(消費・投資)]

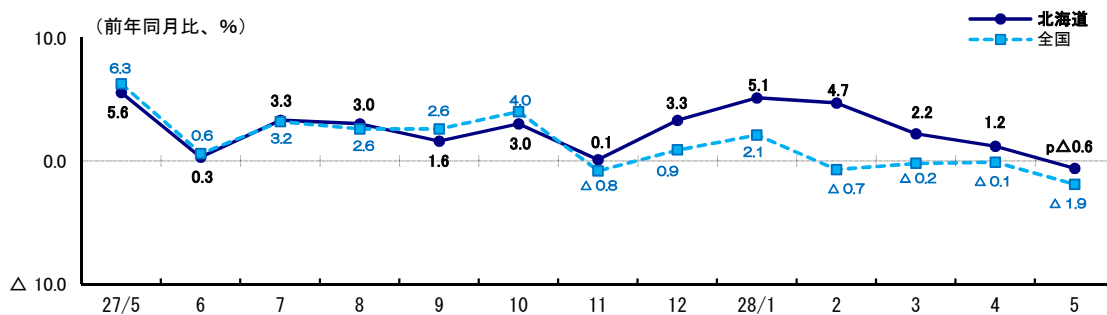
### ■個人消費～緩やかに持ち直しているものの、一部に弱い動きもみられる

#### ◆百貨店・スーパー(全店)販売額(5月)◆

百貨店・スーパー販売額は、771億円で前年同月比0.6%の減少となり、14か月ぶりに前年を下回った。



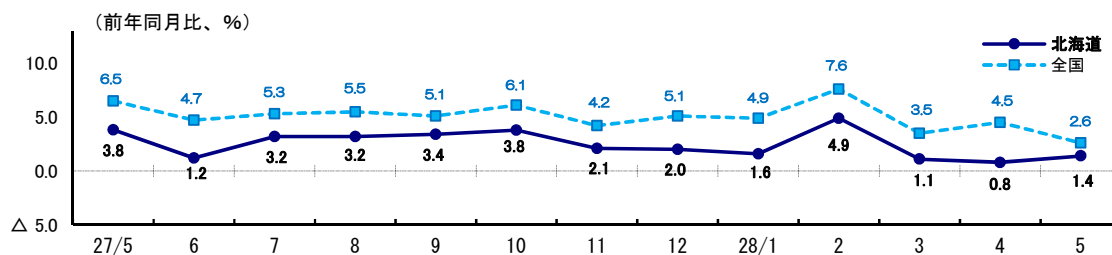
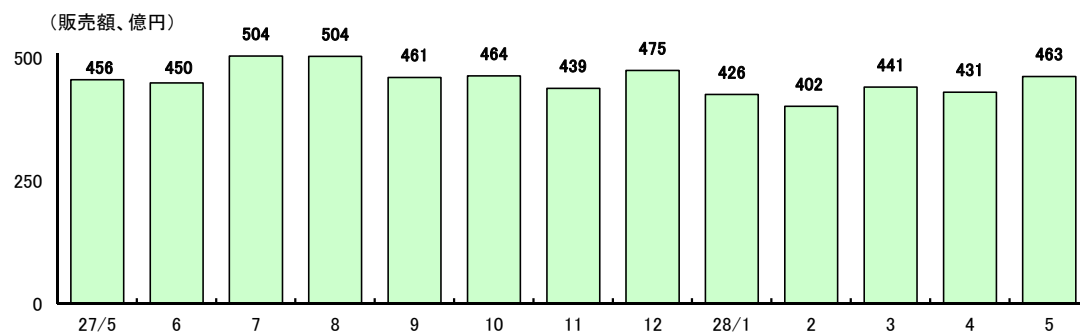
(注)pは速報値(以下同様)



(経済産業省、北海道経済産業局調べ)

#### ◆コンビニエンスストア(全店)販売額(5月)◆

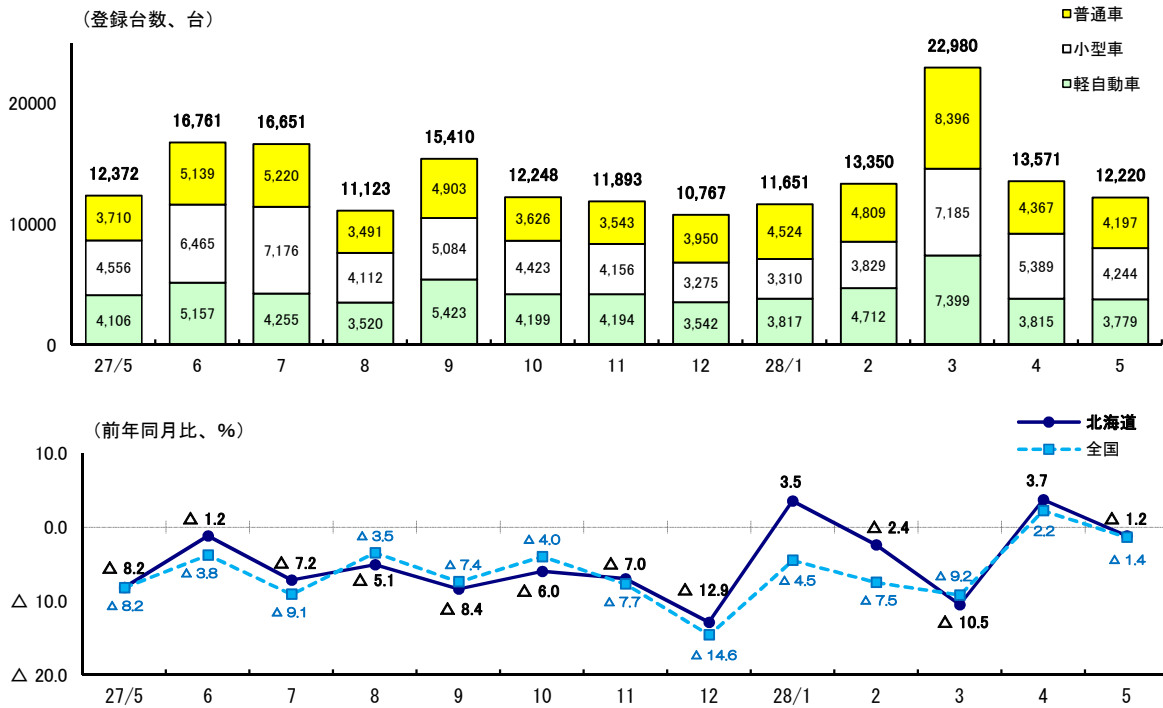
コンビニエンスストア販売額は、463億円で前年同月比1.4%の増加となり、32か月連続で前年を上回った。



(経済産業省、北海道経済産業局調べ)

## ◆新車登録台数（5月）◆

新車登録台数は、12,220台で前年同月比1.2%の減少となり、2か月ぶりに前年を下回った。

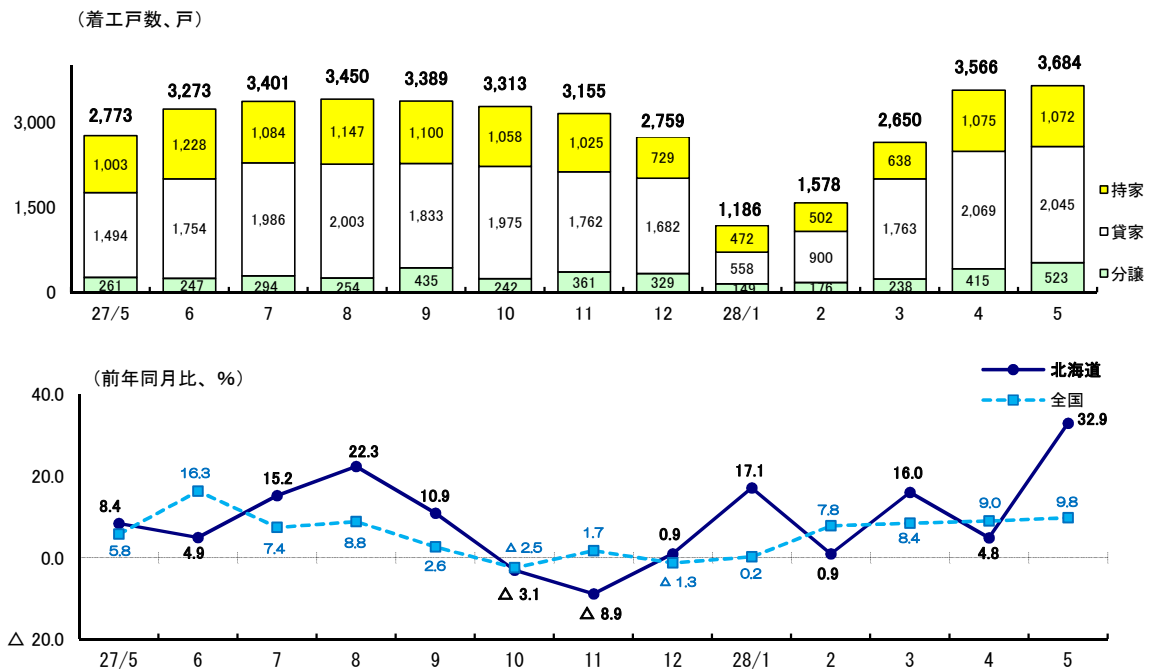


((一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会調べ)

## ■住宅建設～持ち直している

### ◆新設住宅着工戸数（5月）◆

総戸数は、3,684戸で前年同月比32.9%の増加となり、6か月連続で前年を上回った。

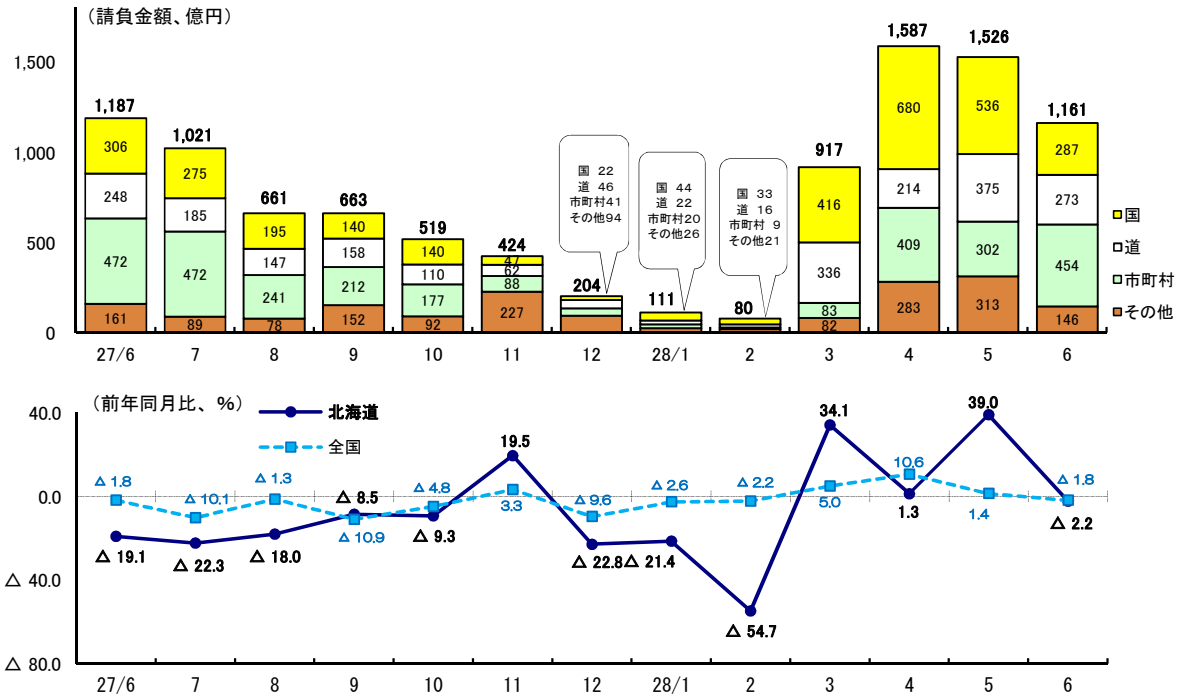


(国土交通省住宅局調べ)

## ■公共工事～減少している

### ◆公共工事請負金額（6月）◆

請負金額は、1,161億円で前年同月比2.2%の減少となり、4か月ぶりに前年を下回った。



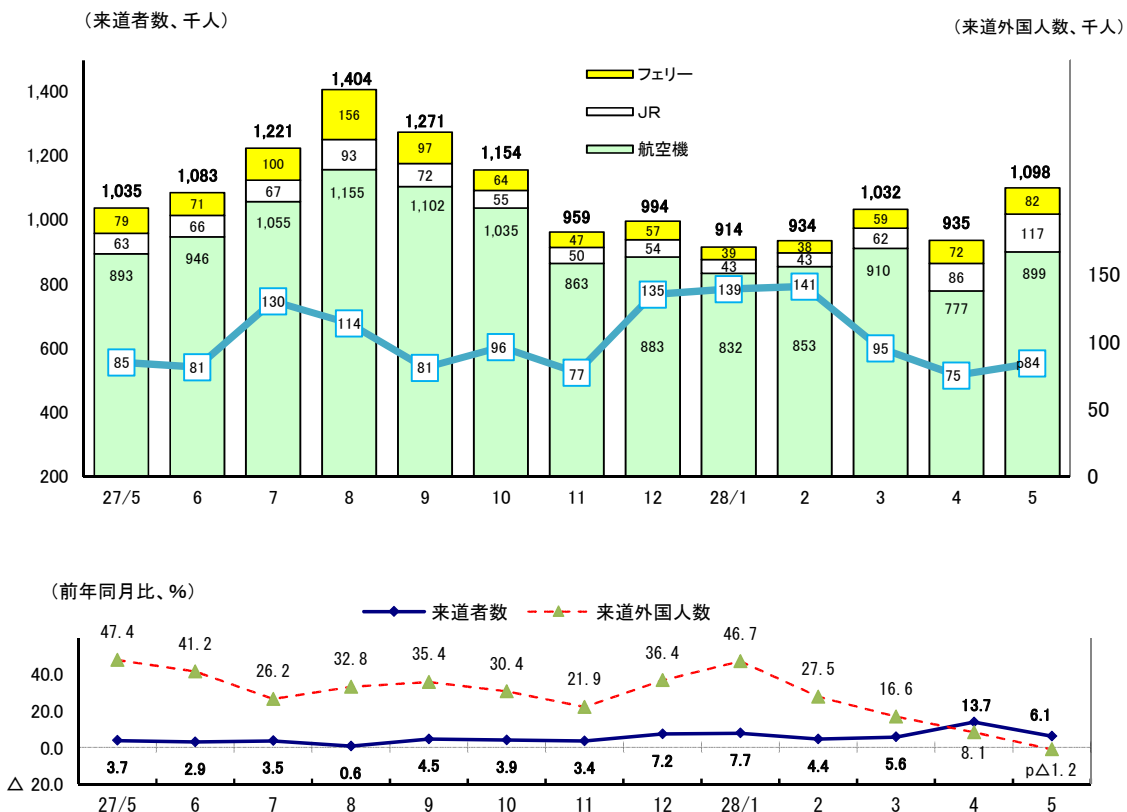
(北海道建設業信用保証(株)調べ)

## ■観光 光～改善している

### ◆来道者数（5月）◆

来道者数は、109万8千人で前年同月比6.1%の増加となり、19か月連続で前年を上回った。

本道に直接入国した外国人は、8万4千人で同1.2%の減少となり、40か月ぶりに前年を下回った。



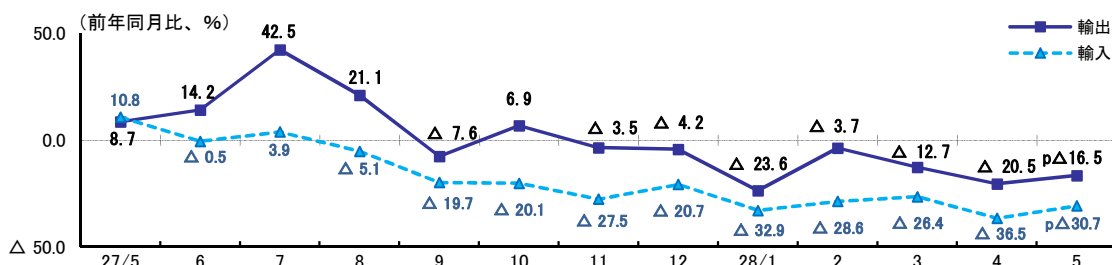
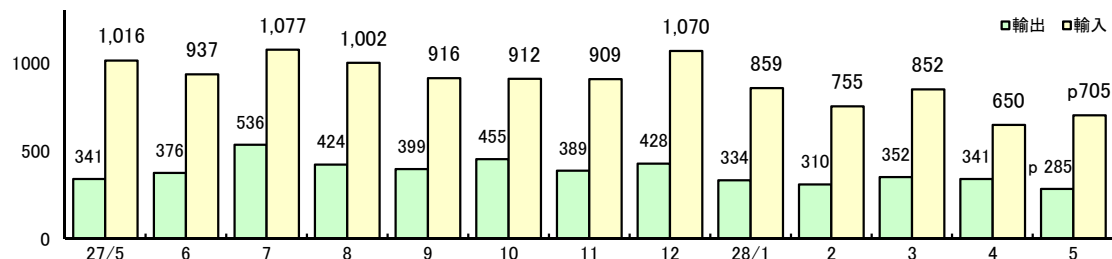
((公社)北海道観光振興機構、法務省入国管理局調べ)

## ■輸出入～輸出額、輸入額とも前年を下回った

### ◆輸出入額（5月）◆

輸出額は、285億円で前年同月比16.5%の減少となり、7か月連続で前年を下回った。  
輸入額は、705億円で同30.7%の減少となり、10か月連続で前年を下回った。

(輸出入額、億円)



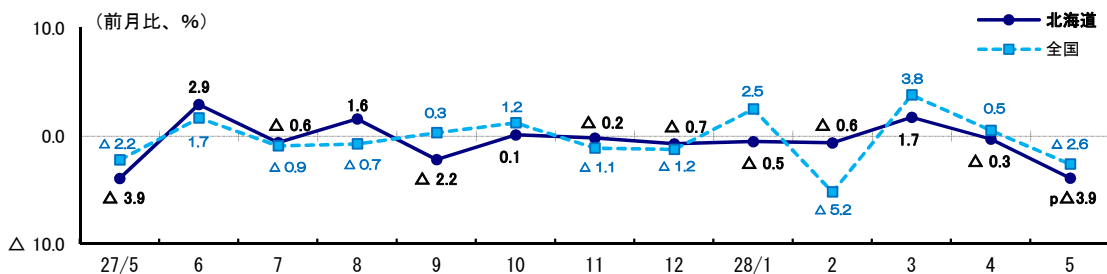
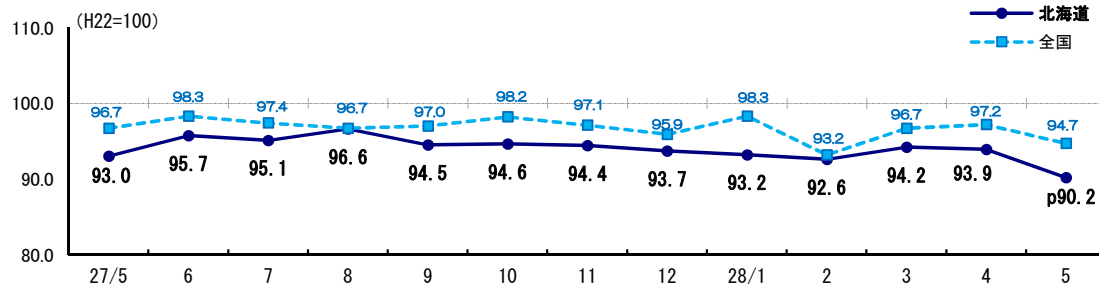
(財務省、函館税関調べ)

## [生産動向]

### ■生産活動～弱い動きとなっている

#### ◆鉱工業生産指数（5月）◆

鉱工業生産指数(季節調整済)は、90.2で前月比3.9%の低下となり2か月連続で前月を下回った。

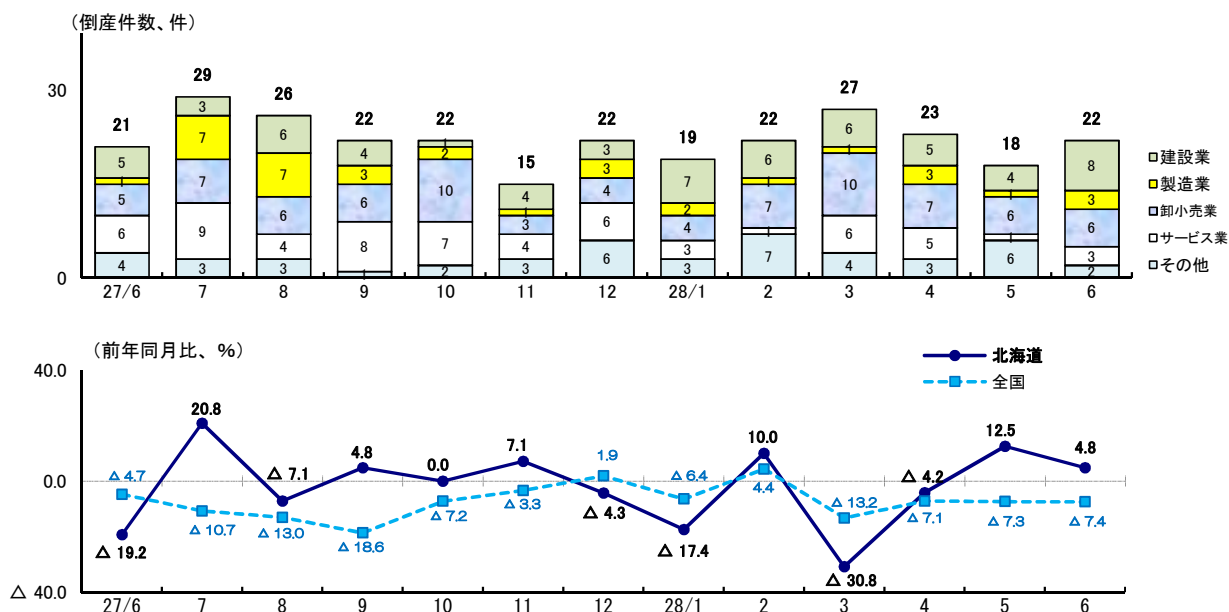


(北海道経済産業局調べ)

## ■企業倒産～件数は増加したが、負債総額は減少した

### ◆企業倒産件数（6月）◆

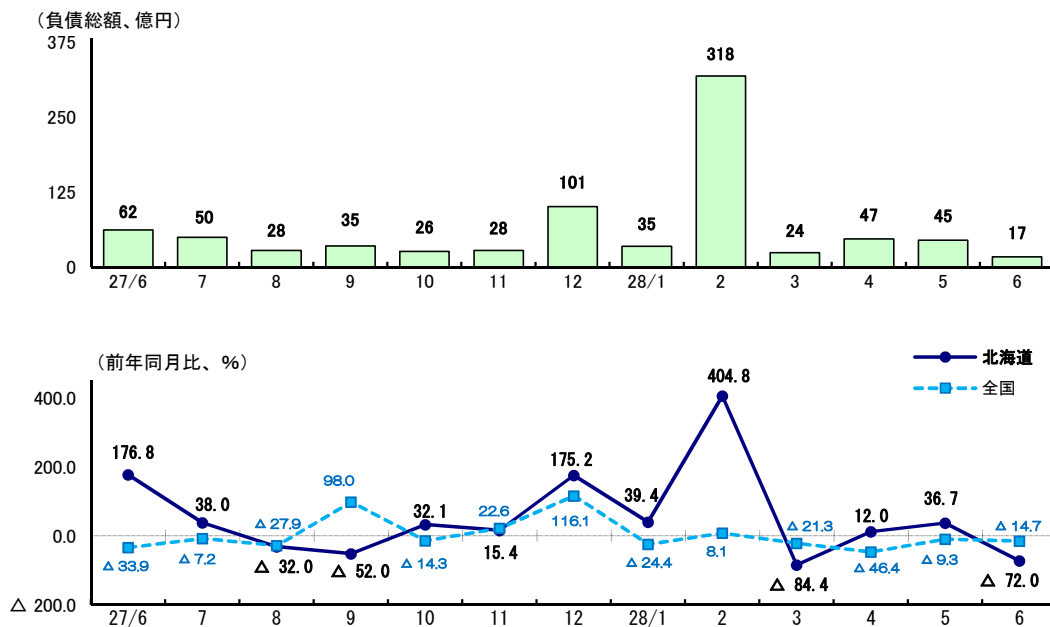
企業倒産件数は、22件で前年同月比4.8%の増加となり、2か月連続で前年を上回った。



((株)東京商工リサーチ北海道支社調べ)

### ◆負債総額（6月）◆

負債総額は、17億円で前年同月比72.0%の減少となり、3か月ぶりに前年を下回った。



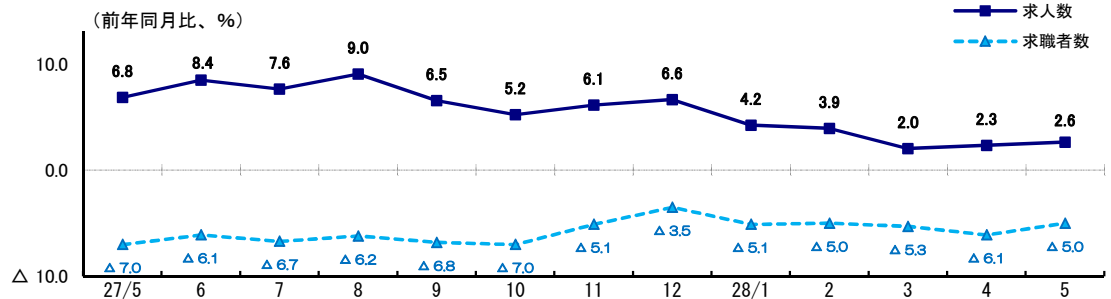
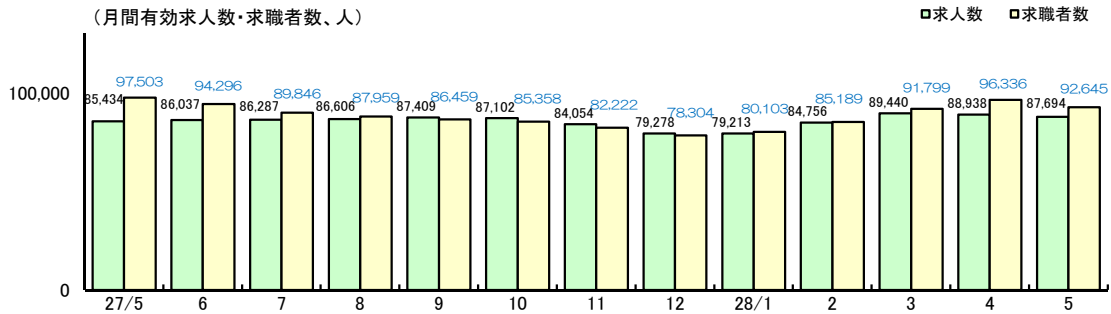
((株)東京商工リサーチ北海道支社調べ)

## [雇用動向]

### ■求人・求職～改善している

#### ◆月間有効求人数・求職者数（5月）◆

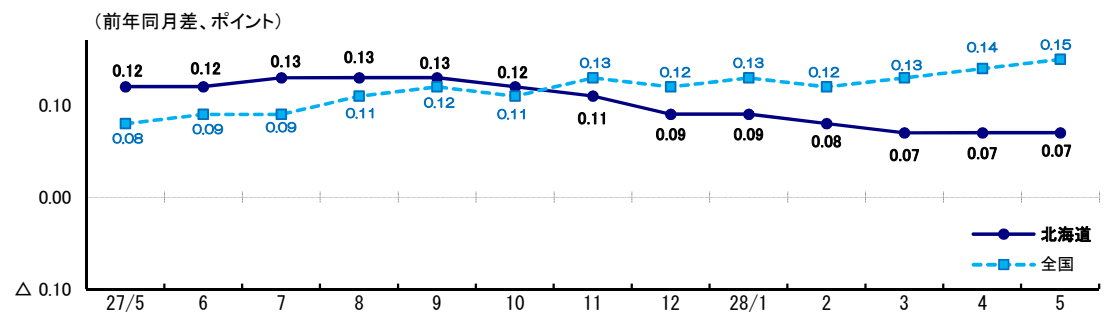
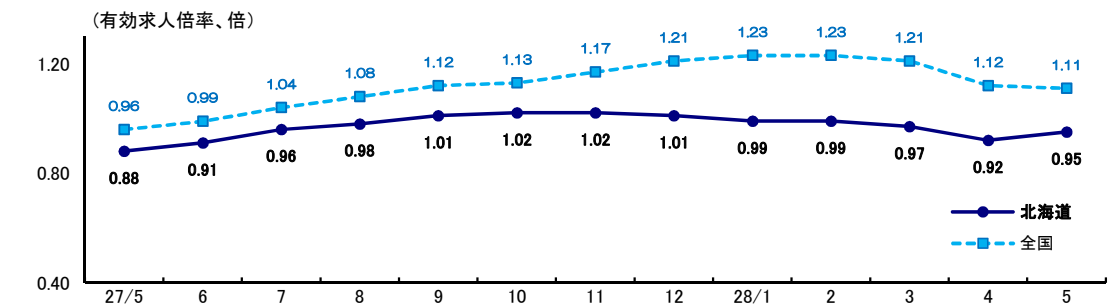
月間有効求人数は、8万7,694人で前年同月比2.6%の増加となり、76か月連続で前年を上回った。  
 月間有効求職者数は、9万2,645人で同5.0%の減少となり、55か月連続で前年を下回った。



(厚生労働省及び北海道労働局調べ)

#### ◆有効求人倍率（5月）◆

有効求人倍率は、0.95倍で前年同月差で0.07ポイントの増加となり、76か月連続で前年を上回った。

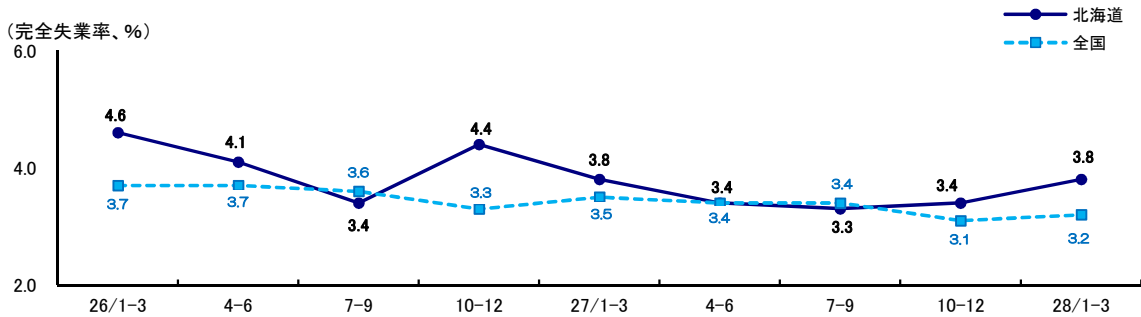
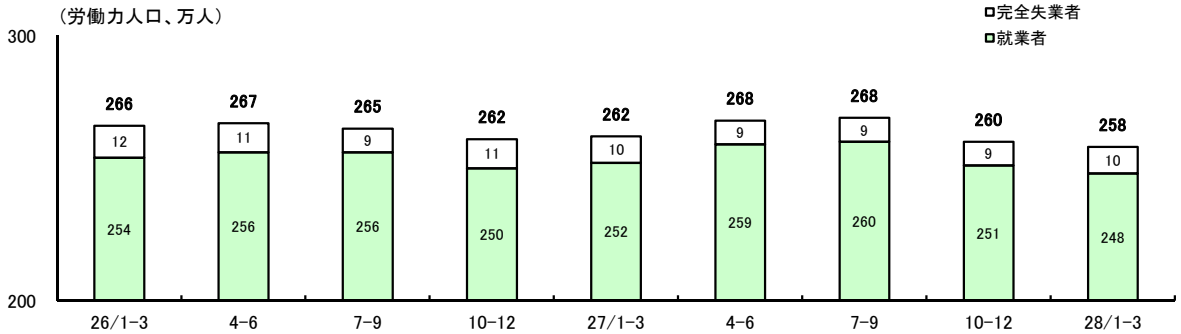


(厚生労働省及び北海道労働局調べ)

## ■失 業

### ◆完全失業者数、完全失業率（28年1-3月期）◆

完全失業者数は、10万人で前年同期と同数となっている。  
完全失業率は、3.8%で前年同期と同率となっている。



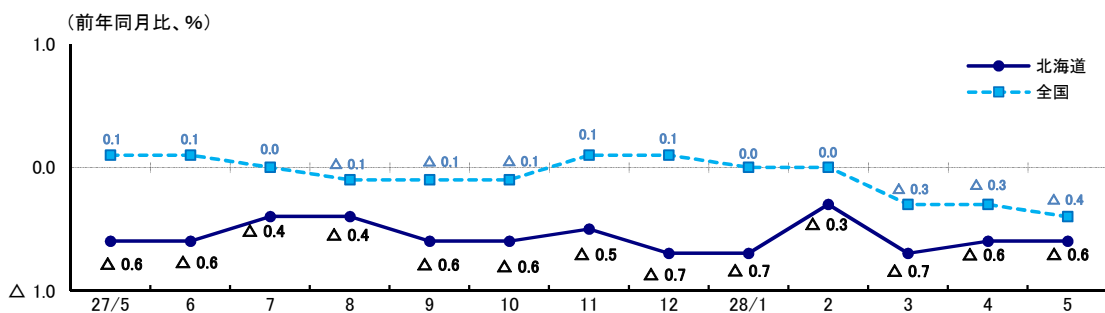
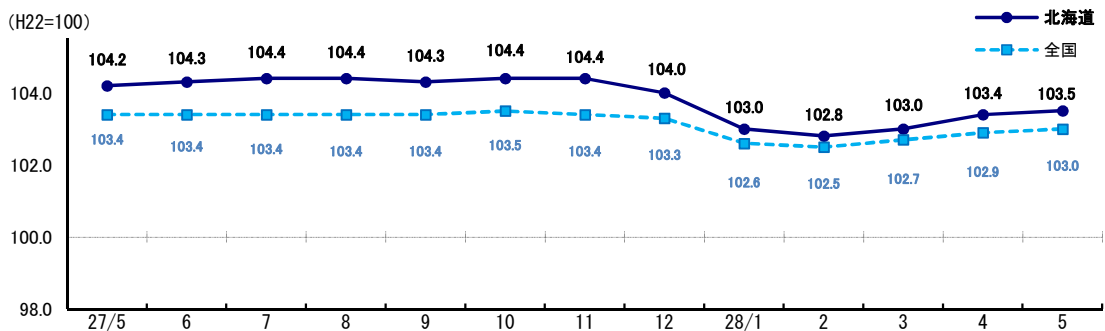
(総務省調べ)

## [物価動向]

### ■物 価～消費者物価指数は前年を下回った

#### ◆消費者物価指数（生鮮食品除く）（5月）◆

消費者物価指数は、103.5で前年同月と比べ0.6%の低下となり、14か月連続して前年を下回った。



(総務省調べ)



## [企業情報]

### ■企業のみなさまから伺いました

#### ◆百貨店(道央圏)

---

##### 【衣料品は今後の動向を注視】

消費マインドの停滞により、今年に入ってから不振だった衣料品は、6月後半以降、婦人・紳士ともにやっと動き出してきたが、底をうったのか一時的なものなのか今後の動向に注視していきたい。

インバウンド(免税)販売については、リピーター客が増加しており、購入商品が従来のブランド品や宝飾・時計などの高額商品中心から、化粧品や日用品中心に変化している。

##### 【お中元、食料品は堅調に推移】

お中元商戦については、出だしから好調に推移している。

食料品は催事の効果もあって堅調に推移しており、特に総菜や菓子類が好調だった。

#### ◆スーパー(道央圏)

---

##### 【価格に対する反応はシビア】

6月は、天候が不順で雨の日が多く、客足は減ったものの、販促の効果が出たことから、売り上げは前年を上回ることができた。ただし、販促以外の商品に対するお客様の価格の反応はシビアであり、節約志向は依然として続いていると考えている。

夏に向けて、バーベキューなどの行楽需要や、ビールや飲料水の売り上げが伸びるよう、晴れの日が多く気温が高くなることを期待している。

#### ◆コンビニエンスストア(道央圏)

---

##### 【天候の影響を受けるも売上は前年並み】

6月は、売上が期待できるボーナスや年金が支給される週の天候が悪く、来客数は減少したが、最終週には天候の回復により、売上が伸びたことから、月全体としては前年並みとなった。

また、夜間の来客数が鈍かった影響で、ビールなどアルコールを中心に売れ行きは伸びなかったが、日中の来客数が良かったため、弁当等の売れ行きが堅調だったほか、夏型商品であるアイスクリームや冷やし麺の売れ行きが好調となった。

## ◆ホテル・旅館業(道央圏)

---

### 【宿泊客数は堅調に推移】

観光シーズンに入り、宿泊客数も堅調に推移している。

インバウンド客は、年々増加しており、宿泊割合の多いのは、中国・香港・東南アジア諸国などであるが、中国人客は一時期の活況さからみると一服感が見られる。

また、旅行形態も団体旅行から個人、家族などの少人数の旅行にシフトしてきている。

北海道新幹線の開業効果はあまり感じられない。函館から札幌までの移動には、時間も費用も掛かることから、新幹線の来道客が札幌まで足を伸ばして来ないと考えている。

### 【円高などの影響】

イギリスのEU離脱（ブレグジット）による急激な円高に係る影響は、今のところほとんどない。EUの混乱により、富裕層の団体客が1組、来日をキャンセルしただけで、他に動きは見受けられない。

## ◆土産物店(道央圏)

---

### 【売上はやや弱含み】

昨年度は過去最高の売上を記録したが、今年に入り5月頃から売り上げは横ばいかやや弱含みで推移しており、これからの夏休みや連休などに期待したい。

昨年と比べて学会や大規模コンサートの減少、消費マインドの低下、中国の関税引き上げなどによる「爆買」から堅実な消費行動へのシフトなどが売上が減少した要因と考えている。

新商品の売り上げを伸ばすため陳列方法などを工夫しているが、売れ筋は定番商品となっている。

### 【円高の影響】

今年1月から続いている円高基調の影響を少なからず受けており、この度の英国のEU離脱の意思表示などにより、今後も円高が続くことを憂慮している。

## ◆製造業(道央圏)

---

### 【今後の売り上げに懸念】

鋼材を生産しているため、市街地再開発事業や大型施設の建て替え工事などの施工業者が主な取引先であるが、長期的には人口減少や少子高齢化などによる需要の縮小が最も懸念される。

### 【設備投資の状況など】

既生産設備の省エネ改造投資や、老朽化更新は一部で実施しているが、新規の大型設備投資は今後の需要動向を見極めながら慎重に検討せざるを得ない。

### 【為替などの影響】

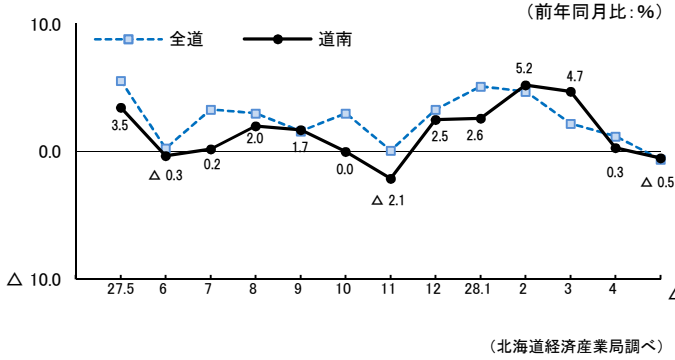
原料価格が国際マーケット化しているため為替相場の急激な変動は、原料コストの大幅な変動を招き会社の業績に大きく影響を及ぼしている。

# [地域の経済動向]

## ■道南圏

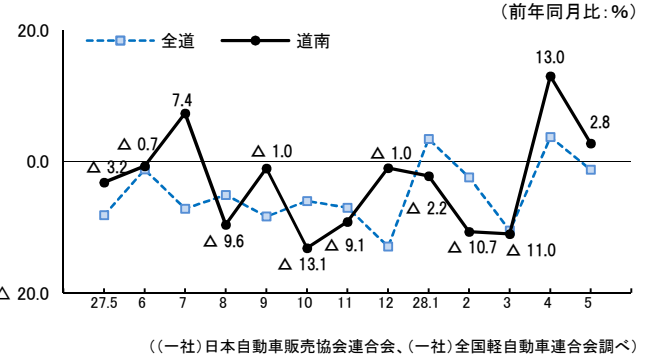
### ◆百貨店・スーパー販売額(全店)(5月)◆

(全店、函館市)  
6か月ぶりに前年を下回った



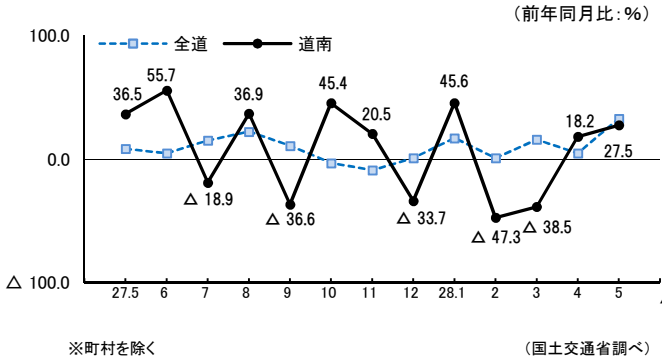
### ◆新車登録台数(乗用車)(5月)◆

2か月連続で前年を上回った



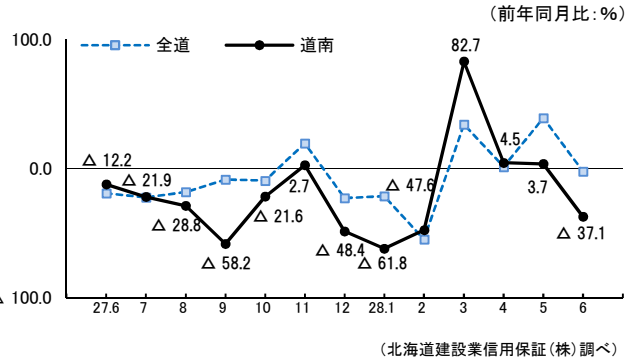
### ◆新設住宅着工戸数(5月)◆

2か月連続で前年を上回った



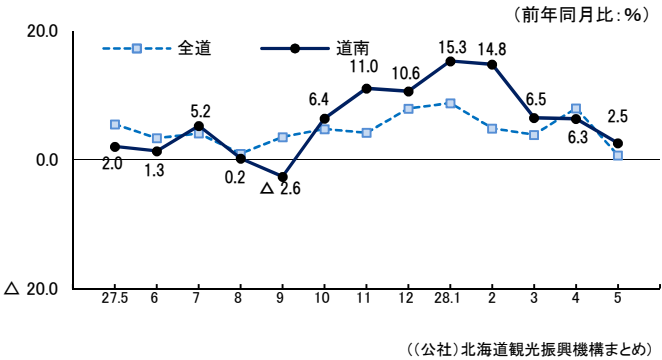
### ◆公共工事請負金額(6月)◆

4か月ぶりに前年を下回った



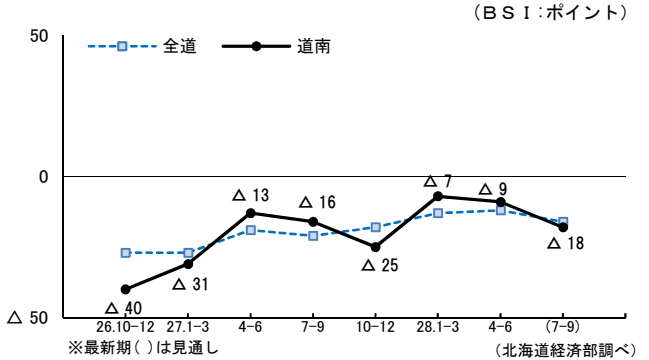
### ◆航空機利用による来道者数(着地別)(5月)◆

8か月連続で前年を上回った



### ◆企業の業況感(4-6月期)◆

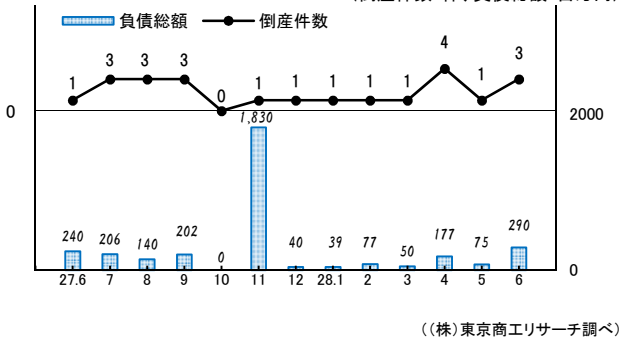
前期からマイナス幅が拡大した



### ◆企業倒産件数・負債総額(6月)◆

10億円以上の大型倒産は発生しなかった

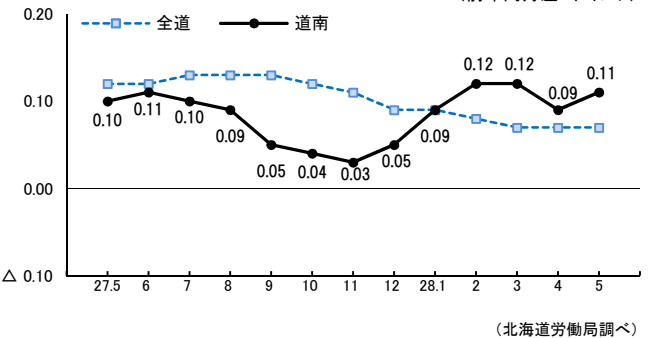
(倒産件数:件、負債総額:百万円)



### ◆有効求人倍率(5月)◆

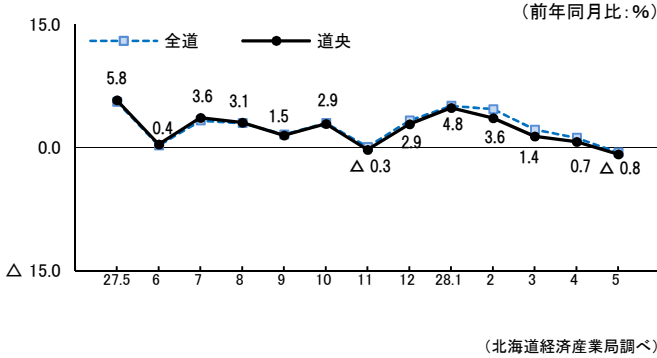
73か月連続で前年を上回った

(前年同月差:ポイント)

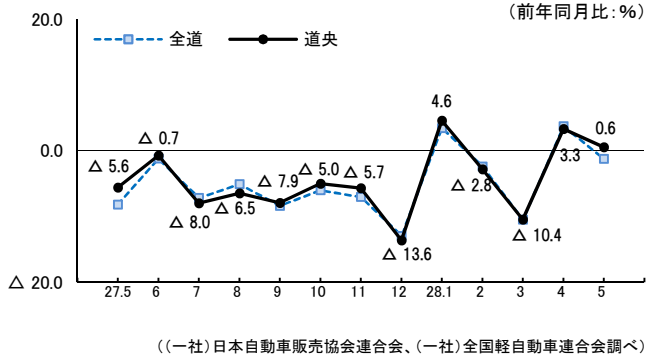


## ■道央圏

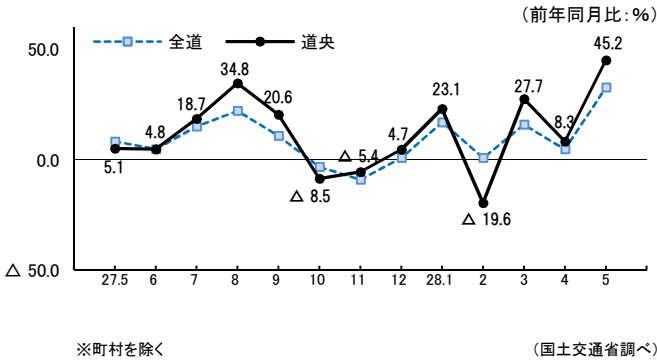
### ◆百貨店・スーパー販売額(全店)(5月)◆ (全店、札幌市・小樽市・苫小牧市・室蘭市) 6か月ぶりに前年を下回った



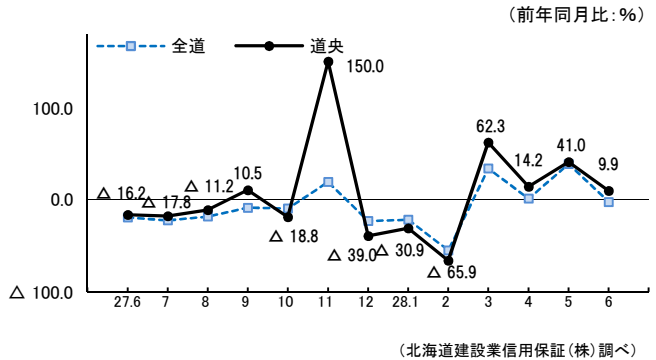
### ◆新車登録台数(乗用車)(5月)◆ 2か月連続で前年を上回った



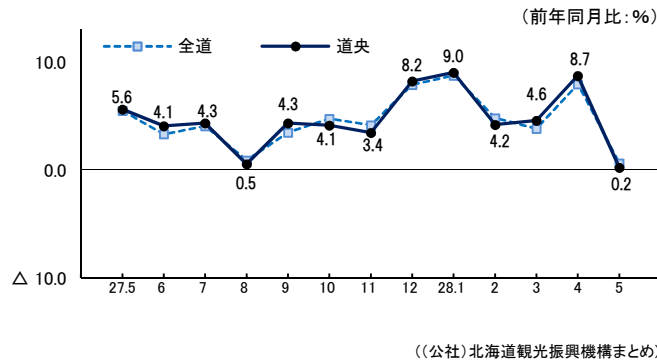
### ◆新設住宅着工戸数(5月)◆ 3か月連続で前年を上回った



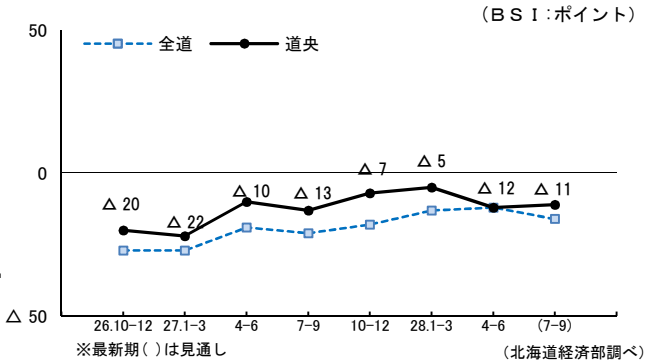
### ◆公共工事請負金額(6月)◆ 4か月連続で前年を上回った



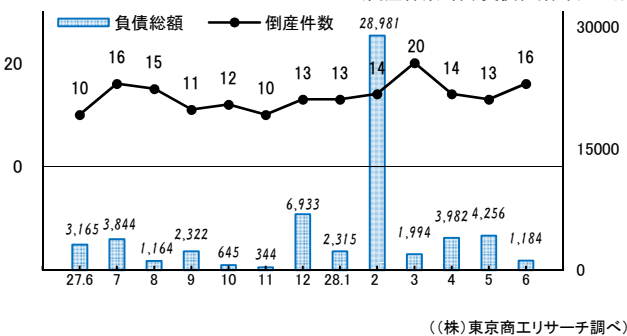
### ◆航空機利用による来道者数(着地別)(5月)◆ 23か月連続で前年を上回った



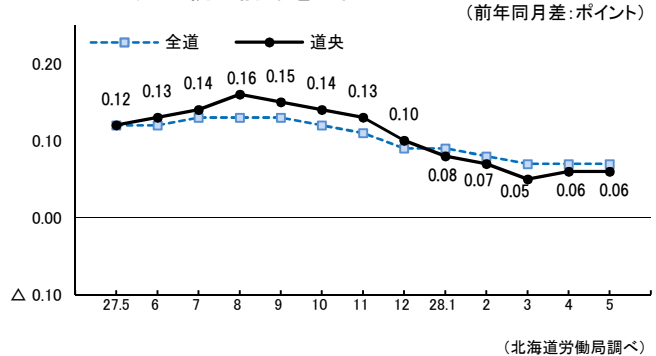
### ◆企業の業況感(4-6月期)◆ 前期からマイナス幅が拡大した



### ◆企業倒産件数・負債総額(6月)◆ 10億円以上の大型倒産は発生しなかった



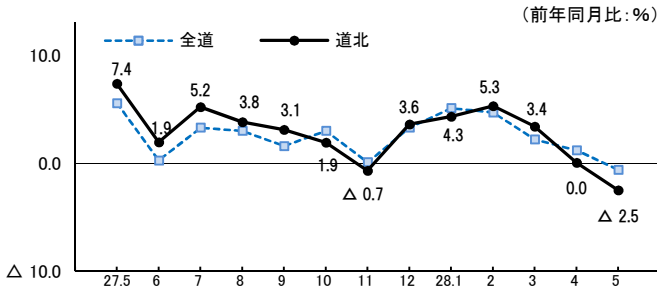
### ◆有効求人倍率(5月)◆ 75か月連続で前年を上回った



## ■道北圏

### ◆百貨店・スーパー販売額(全店)(5月)◆

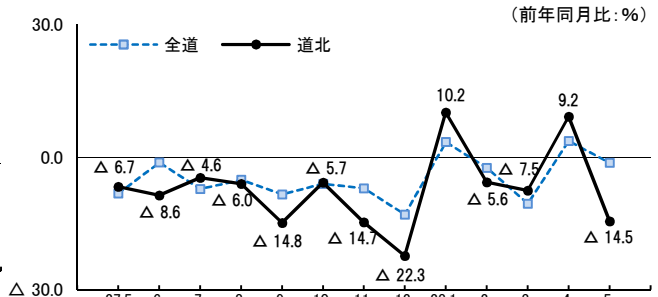
(全店、旭川市)  
6か月ぶりに前年を下回った



(北海道経済産業局調べ)

### ◆新車登録台数(乗用車)(5月)◆

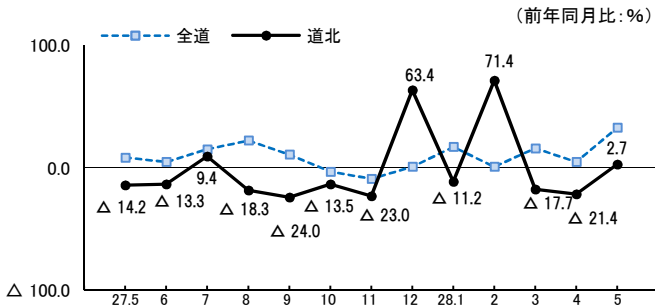
2か月ぶりに前年を下回った



(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車連合会調べ

### ◆新設住宅着工戸数(5月)◆

3か月ぶりに前年を上回った

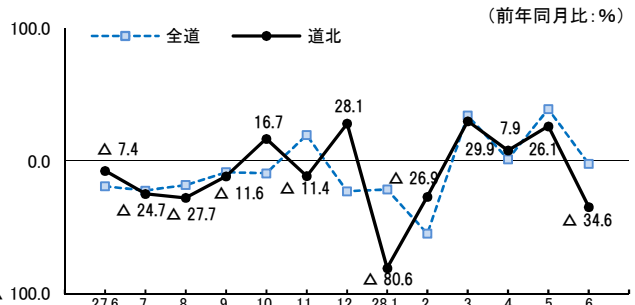


※町村を除く

(国土交通省調べ)

### ◆公共工事請負金額(6月)◆

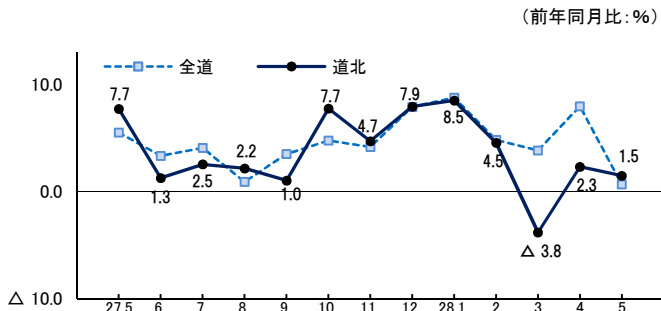
4か月ぶりに前年を下回った



(北海道建設業信用保証(株)調べ)

### ◆航空機利用による来道者数(着地別)(5月)◆

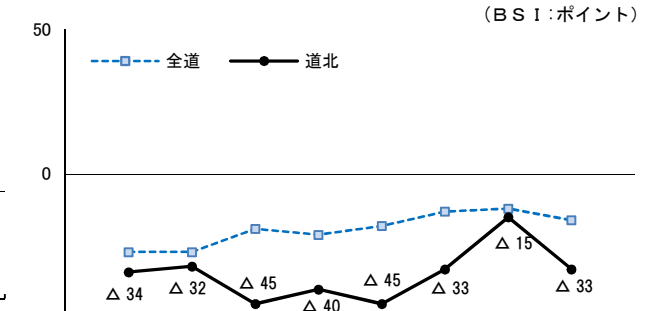
2か月連続で前年を上回った



((公社)北海道観光振興機構まとめ)

### ◆企業の業況感(4-6月期)◆

前期からマイナス幅が縮小した



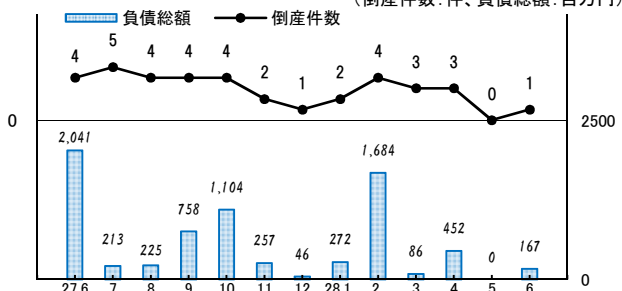
※最新期( )は見通し

(北海道経済部調べ)

### ◆企業倒産件数・負債総額(6月)◆

10億円以上の大型倒産は発生しなかった

(倒産件数:件、負債総額:百万円)

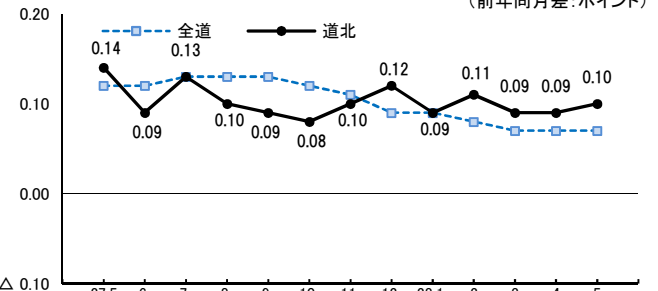


(株)東京商工リサーチ調べ

### ◆有効求人倍率(5月)◆

77か月連続で前年を上回った

(前年同月差:ポイント)

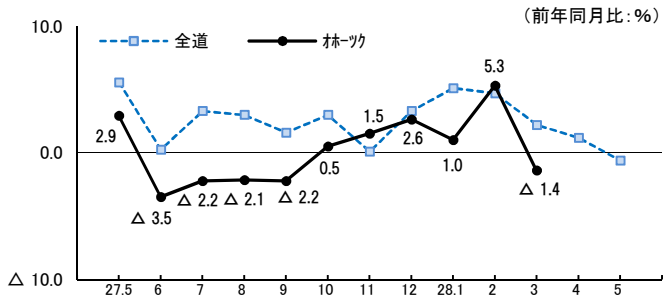


(北海道労働局調べ)

## ■オホーツク圏

### ◆主要小売店売上高（全店）（3月）◆

6か月ぶりに前年を下回った

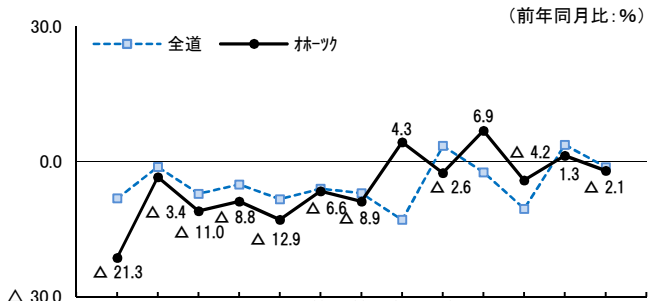


※全道は大型小売店販売額

(北海道財務局北見出張所調べ)

### ◆新車登録台数(乗用車)（5月）◆

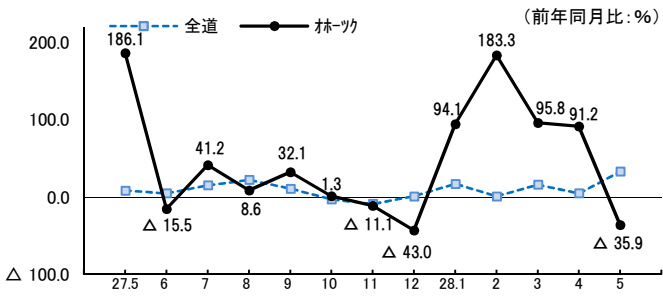
2か月ぶりに前年を下回った



((一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車連合会調べ)

### ◆新設住宅着工戸数（5月）◆

5か月ぶりに前年を下回った

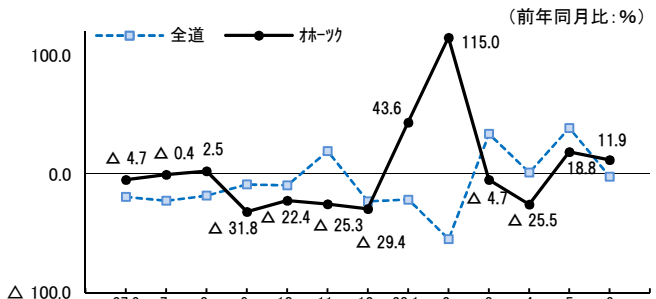


※町村を除く

(国土交通省調べ)

### ◆公共工事請負金額（6月）◆

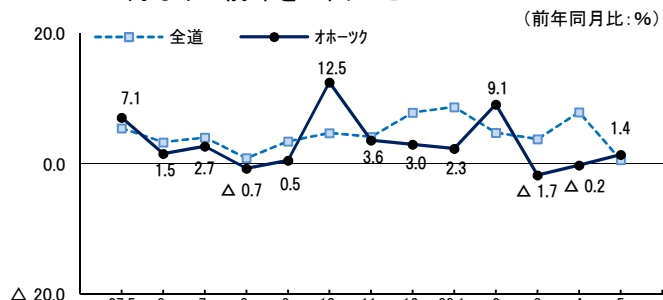
2か月連続で前年を上回った



(北海道建設業信用保証(株)調べ)

### ◆航空機利用による来道者数(着地別)（5月）◆

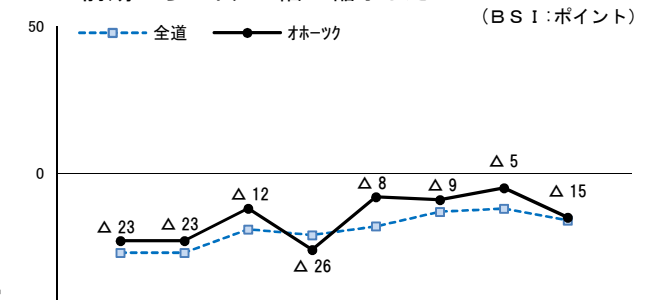
3か月ぶりに前年を上回った



((公社)北海道観光振興機構まとめ)

### ◆企業の業況感（4-6月期）◆

前期からマイナス幅が縮小した

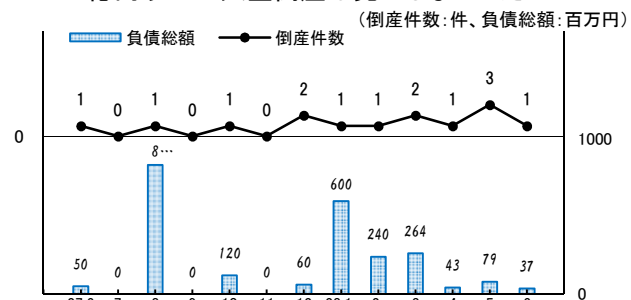


※最新期( )は見通し

(北海道経済部調べ)

### ◆企業倒産件数・負債総額（6月）◆

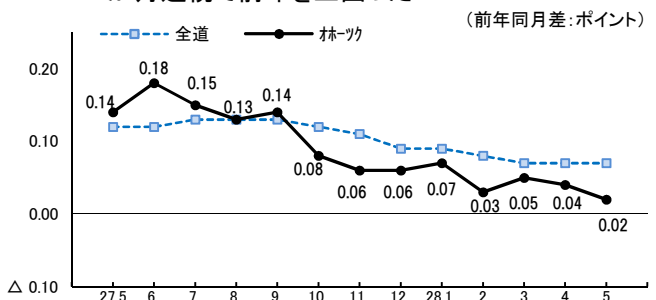
10億円以上の大型倒産は発生しなかった



(株)東京商工リサーチ調べ)

### ◆有効求人倍率（5月）◆

80か月連続で前年を上回った



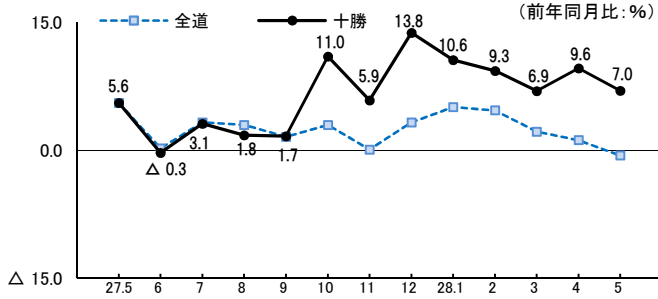
(北海道労働局調べ)

## ■十勝圏

### ◆百貨店・スーパー販売額(全店)(5月)◆

(全店、帯広市)

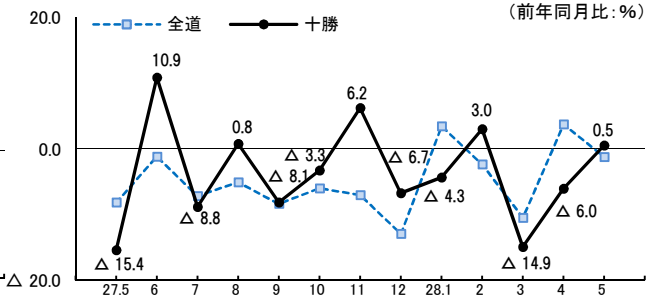
11か月連続で前年を上回った



(北海道経済産業局調べ)

### ◆新車登録台数(乗用車)(5月)◆

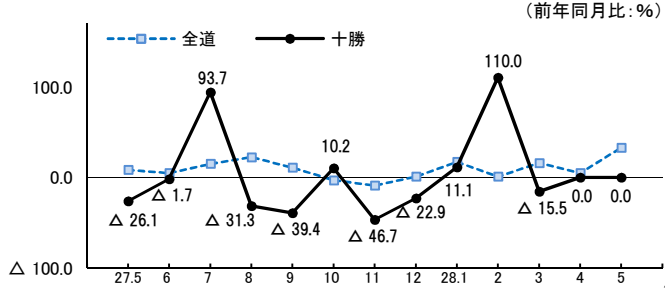
3か月ぶりに前年を上回った



((一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車連合会調べ)

### ◆新設住宅着工戸数(5月)◆

2か月連続で前年と同数だった

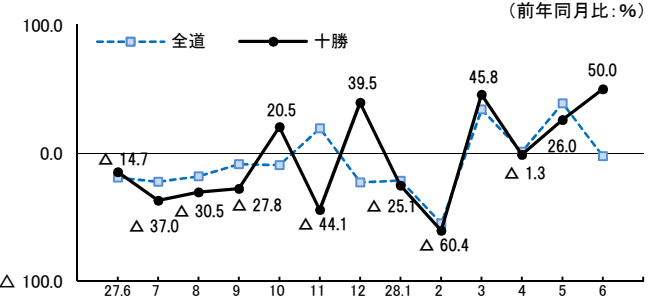


※町村を除く

(国土交通省調べ)

### ◆公共工事請負金額(6月)◆

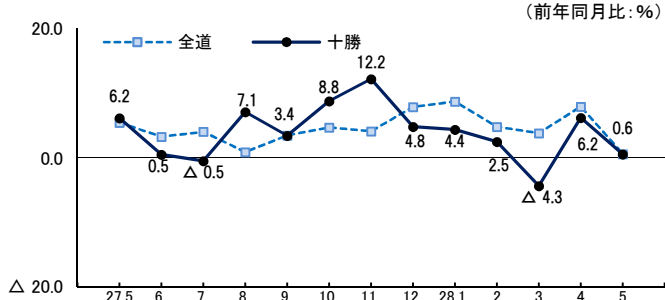
2か月連続で前年を上回った



(北海道建設業信用保証(株)調べ)

### ◆航空機利用による来道者数(着地別)(5月)◆

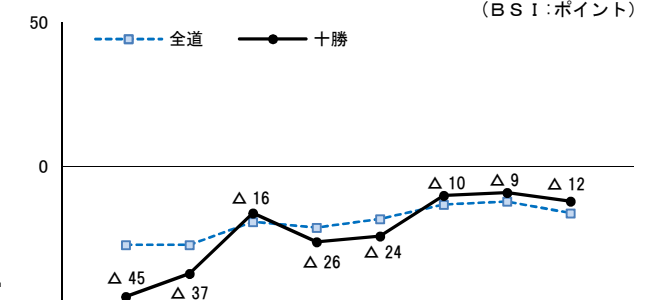
2か月連続で前年を上回った



((公社)北海道観光振興機構まとめ)

### ◆企業の業況感(4-6月期)◆

前期からマイナス幅が縮小した



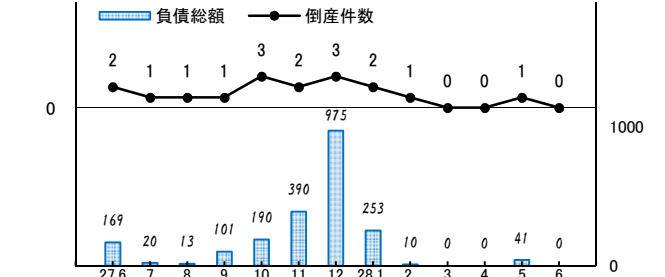
※最新期( )は見通し

(北海道経済部調べ)

### ◆企業倒産件数・負債総額(6月)◆

倒産は発生しなかった

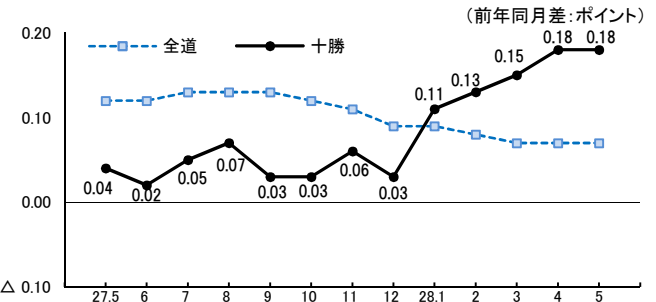
(倒産件数:件、負債総額:百万円)



(株)東京商工リサーチ調べ)

### ◆有効求人倍率(5月)◆

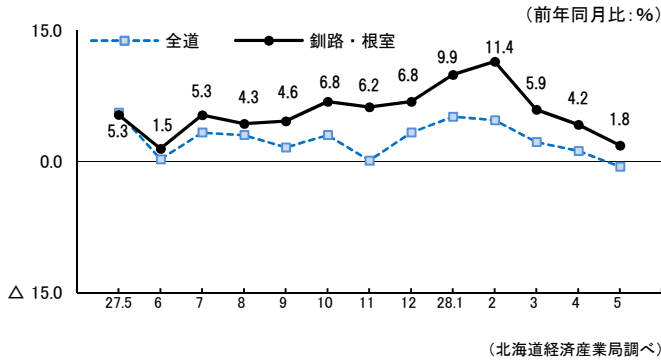
18か月連続で前年を上回った



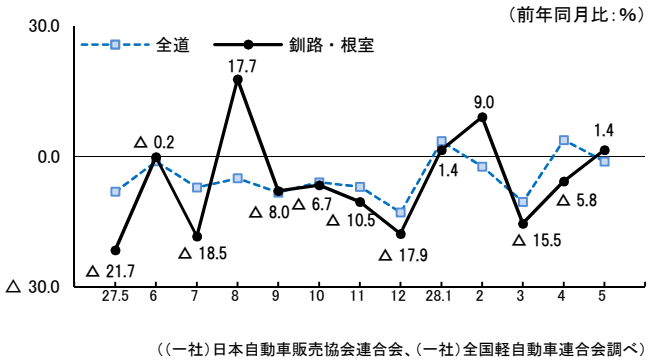
(北海道労働局調べ)

## ■釧路・根室圏

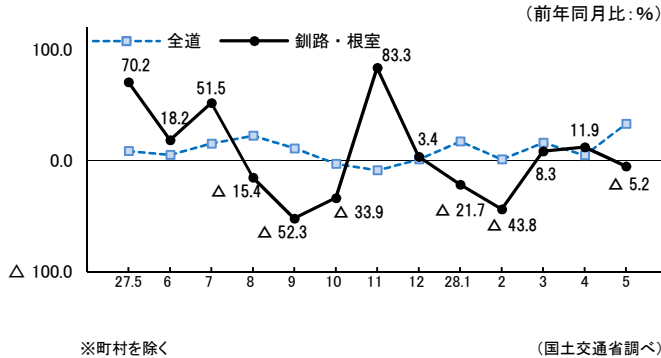
### ◆百貨店・スーパー販売額(全店)(5月)◆ (全店、釧路市) 14か月連続で前年を上回った



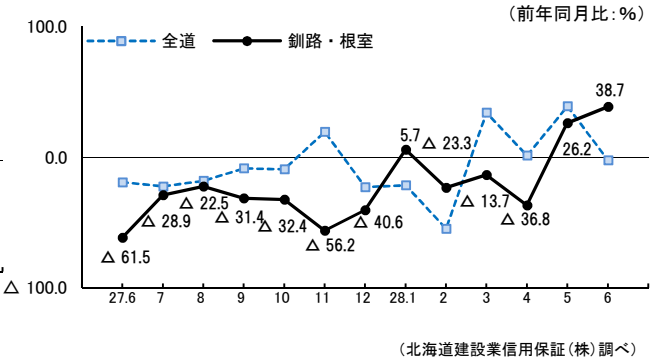
### ◆新車登録台数(乗用車)(5月)◆ 3か月ぶりに前年を上回った



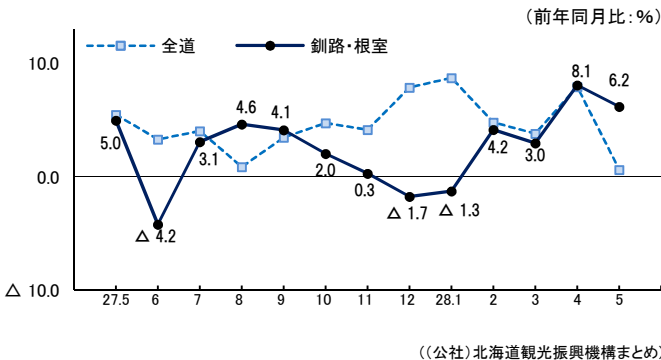
### ◆新設住宅着工戸数(5月)◆ 3か月ぶりに前年を下回った



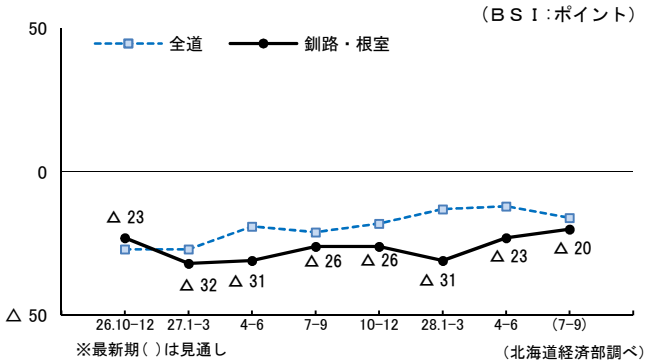
### ◆公共工事請負金額(6月)◆ 2か月連続で前年を上回った



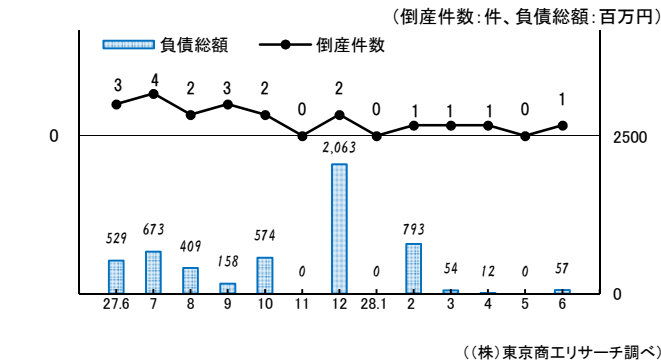
### ◆航空機利用による来道者数(着地別)(5月)◆ 4か月連続で前年を上回った



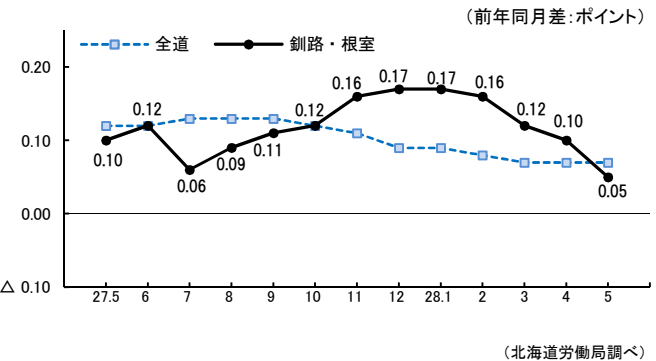
### ◆企業の業況感(4-6月期)◆ 前期からマイナス幅が縮小した



### ◆企業倒産件数・負債総額(6月)◆ 10億円以上の大型倒産は発生しなかった



### ◆有効求人倍率(5月)◆ 78か月連続で前年を上回った

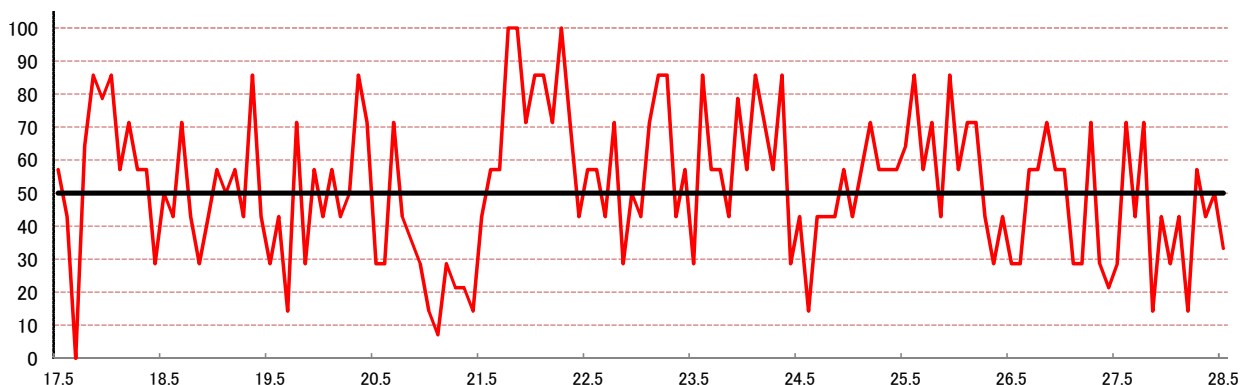




# [景気動向指数・全国の景気]

## ■ 北海道の景気動向指数

景気動向指数(一致系列)グラフ



景気動向指数(先行・一致・遅行)変化

系列名		27/5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28/1月	2月	3月	4月	5月
先行系	新規求人数(新規学卒を除く全数)	+	+	+	+	-	+	-	+	+	+	-	-	-
	雇用保険受給者実人員(逆サイクル)	+	+	+	-	+	-	-	-	-	+	-	+	+
	生産指数(生産財)	-	+	-	+	-	-	-	-	-	-	+	r+	p+
	新車登録台数(軽を含む乗用車)	+	-	+	-	-	+	-	+	+	-	-	-	+
	新設住宅着工戸数	+	+	+	+	+	-	-	-	-	+	+	+	+
	企業倒産件数(逆サイクル)	+	+	-	-	-	+	+	+	+	+	-	+	+
	企業業況判断D.I.	+	+	-	-	-	+	+	+	+	0	0	0	0
	拡張系列数	6	6	4	3	2	4	2	4	3.5	3.5	3.5	4.5	6
	採用系列数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	先行指数	85.7	85.7	57.1	42.9	28.6	57.1	28.6	57.1	50.0	50.0	50.0	r 64.3	p 85.7
一致系	有効求人倍率(新規学卒を除く全数)	-	-	-	+	-	-	-	+	+	+	-	-	-
	生産指数(鉱工業)	-	-	+	+	-	-	-	-	+	-	+	r+	p-
	出荷指数(生産財)	-	-	-	+	-	-	+	-	-	-	+	r+	p-
	大口電力使用量	-	+	-	-	-	+	-	-	-	+	-		
	百貨店販売額(既存店)	+	+	-	-	+	-	-	+	-	+	-	r-	p-
	着工建築物数(鉱業、建設業用+製造業用)	-	+	+	+	-	+	-	+	-	+	+	+	+
	輸入通関実績(原油及び粗油を除く)	+	+	+	+	-	+	+	-	-	-	-	r-	p+
	拡張系列数	2	5	3	5	1	3	2	3	1	4	3	3	2
	採用系列数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6
	一致指数	28.6	71.4	42.9	71.4	14.3	42.9	28.6	42.9	14.3	57.1	42.9	r 50.0	p 33.3
遅行系	常用雇用指数(規模30人以上)	-	-	-	+	+	-	+	+	+	+	-	-	-
	完全失業率(逆サイクル)	-	-	-	-	-	+	+	+	0	0	-	-	-
	消費者物価指数(総合)	-	-	+	+	-	-	0	-	-	0	-	+	-
	家計消費支出(二人以上の勤労者世帯)	+	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	-	+
	生産指数(資本財)	+	+	+	-	+	-	+	-	-	-	-	r+	p-
	拡張系列数	2	1	2	2	3	2	4.5	2	0.5	2	0	2	1
	採用系列数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4
	遅行指数	40.0	20.0	40.0	40.0	60.0	40.0	90.0	40.0	10.0	40.0	0.0	r 40.0	p 25.0

(注) 1 北海道経済部経済企画局経済企画課試算。PIは速報値、rは確報値。

2 景気動向指数(Diffusion Index 略してDI)は、景気に敏感な諸指標を選定し、そのうち上昇(拡張)を示している指標の割合を示すものであり、景気局面の判断、予測と景気転換点(景気の山・谷)の判定に用いる。採用系列の各月の値を3カ月前の値と比較して、増加した時には+を、保合いの時には0を、減少した時には-をつける(変化方向表)。その上で、先行、一致、遅行の各系列群ごとに採用系列数に占める拡張系列数(+の数)の割合(%)をDIとする。

DI=拡張系列数/採用系列数×100(%) (保合い(0)の場合は0.5としてカウントする。)

## ■全国の景気

### 我が国経済の基調判断

#### ～景気は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。～

- ・個人消費は、消費者マインドに足踏みがみられるなか、おおむね横ばいとなっている。
- ・設備投資は、持ち直しの動きがみられる。
- ・輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- ・生産は、横ばいとなっている。
- ・企業収益は、高い水準にあるものの、改善に足踏みがみられる。企業の業況判断は、慎重さが増している。
- ・雇用情勢は、改善している。
- ・消費者物価は、このところ上昇テンポが鈍化している。

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される。ただし、海外経済で弱さがみられており、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがある。また、英国のEU離脱問題など、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。さらに、平成28年(2016年)熊本地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。

<内閣府月例経済報告(平成28.7.25)から抜粋>

**最近の経済動向**  
平成28年7月号

---

**編集・発行 北海道経済部経済企画局経済企画課**

**TEL 011-204-5139**

---

「最近の経済動向」のデータ集は、北海道のホームページでご覧になれます。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/ksk/tgs/saikin-doukou.htm>